

令和3年度事業報告書

丹波篠山市垣屋159-2

特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

理事長 高橋 隆治

電話番号 079-593-1150

1 事業の成果

本年度も昨年度同様、コロナ禍の中での事業運営となり会議開催もままならない中での年度でした。そんな中でコロナ対策を打ち出しつつ安全に事業ができたことを嬉しく思います。

本年度も多くの方々の視察、研修を受け入れることができました。行政はじめ、林研グループなど多様で、大阪万博開催のエクスカッションとしての受け入れも視野に入れてメニュー作成の活動ができました。

本年度もインターンシップ生を受け入れ、特に木製品の販売促進に力を発揮してもらいました。



また、丹波篠山市内3校の森林環境教育のメニューを考えて里山の持つ多面的機能の理解～利用までの仕組みを午前中という短時間ではありますが事故なく無事に開催することができました。意外と節あり竹の輪切りの人気があったのを思い出します。「何使うん?」「入れ物」なるほどね～何を入れるのか聞いたのですが、納得しました。

木材利用啓発では、組手什(くでじゅう)がふるさと納税返礼品に指定を受けることができ、当年度340本の販売ができました。丹波篠山市内においては先述の学習会にも

も利用し木使いができたことを嬉しく思います。

ペレット製造では2号機が稼働し年間約90t程度の製造ができています。長らく念願であった今田薬師温泉に丹波篠山市産木質ペレット供給が可能となり、目下間伐材に利用促進につながっているため、行政と連携し間伐補助対象外の里山利用の促進、木材搬出に向けた新たな制度を考察する必要ができてき



ました。また、原木～乾燥1次割り乾燥～2次粉碎～木質ペレット製造という過程を経ることから製造原価が高いため、製材端材よりの製品製造を考えていく必要があります。そういう点では、兵庫県内の木工家さんとの連携も大切になります。「一脚展」というイベントにNPO法人バイ

第12回 座る・くらべる 一脚展+ (プラス) 2022

企画「雑木プロジェクト」～丹波篠山編～

兵庫県内で活動する家具作家達が、毎年それぞれの新作椅子を発表する「一脚展」。今回は、自由な発想のもと様々な樹種で作られた15脚の新作椅子が会場に並びます。

さらに、事例となったプラス企画では、防災や環境整備のために伐採された樹木を再利用する「雑木プロジェクト」として、丹波篠山にスポットを当てました。地域の森林環境が抱える課題や取り組みについて紹介しながら、コナラや山桜などの危険木・支障木として伐採された樹で作られた、様々な木工作品を展示いたします。

是非会場にてそれぞれの樹の風合いと作り手たちの思いに触れてみてください。

会期 / 2022年9月10日(木)～9月25日(日)
会場 / 竹中木工道具館1Fホール
開演時間 / 9:30～18:30 (入館は16:00まで)
休館日 / 9月12日(月)29日(火)
入館料 / 無料 (常設展示等は別途入館料が必要)
主催 / 一脚展実行委員会 公益財団法人竹中木工道具館

2022.09.10 Saturday 山桜

一脚展に初めて参加させていただいています和田です。

プラス展は丹波篠山材を使って家具を作ろう!という事で、打ち合わせでNPO法人バイオマス丹波篠山さんと同行させて頂きました。丹波篠山は、私の住む淡路島とは違った山深さを感じられる良い場所でした。また家族でゆっくり訪れたいです。



さて、私が受け持つことになった厚みが7cmもある山桜材についてですが、何を製作するかで、まず兵庫県下の木工業者たちがかぶりたくないという煩惱がよまりました。そしてそれを踏まえた上で、野趣あふれる厚い木材を生かしたいと思い、今まで仕事でも制作したことがないコートノソノに決めました。

オマス丹波篠山が倉庫乾燥させていた広葉樹板の提供した材から作家さんが椅子やツールなどを作成するというプロジェクトが、兵庫県木材利用班の仲介で出発しました。作家さんとの対話の中で県産材がないという話があります。どこに何があるのか知らないし仲介がないとのこと。今後、広葉樹伐採木の製材～販売までを視野に入れ事業編成を考える必要があります。

里山育成研修会は兵庫県丹波県民局よりの事業委託を受け全5回のメニューで開催。丹波篠山市川阪地内造林事業地において積雪の中プロセッサを使った伐採の実演を開催しました。利用の実践をナチュラルバックヤード様にて開催。またリモートになりましたが広葉樹のことなら神戸大学黒田慶子氏ということで講義を聞き活用についてお話をいただきました。

「つながるガステん」支援プログラム「みんなで地球にいいこと つながるプロジェクト」を通じた支援結果について

開催日：2022年1月20日(木)



大阪ガス株式会社（社長：藤原正隆、以下「大阪ガス」）と大阪ガスの100%子会社の大阪ガスマーケティング株式会社（社長：近本茂、以下「大阪ガスマーケティング」）は、当社の都市ガスをご利用いただいているお客さまへの感謝の気持ちを込めて開催するイベント「ガステん」を、Webサイトを活用して2021年10月1日から11月30日までの期間に開催しました。Webサイトを活用した「ガステん」は、昨年に引き続き2回目となります。

今回の「ガステん」では、お客さまとともに持続可能な社会の実現を目指す「みんなで地球にいいこと つながるプロジェクト」を実施しました。お客さまのガステん抽選参加者1名につき10円を、「環境活動」に積極的に取り組む団体に支援金として寄付するという本プロジェクトは、多くのお客さまから関心をいただきました。結果として349,261名の方に参加いただき、総額3,492,610円を以下10団体へ支援いたします。

- ・NPO法人 豊中東部少年団外活動協会
- ・NPO法人 バイオマス丹波篠山
- ・NPO法人 地域環境デザイン研究所 ecotone
- ・天神祭ごみゼロ大作戦
- ・NPO法人 こども環境活動支援協会(LEAF)
- ・NPO法人 奈良ストップ温暖化の会
- ・一般社団法人 京都竹カフェ
- ・NPO法人 熊田LOVER's
- ・NPO法人 ニッポンバラタナゴ高安研究会
- ・認定NPO法人 大阪自然史センター

大阪ガスならびに大阪ガスマーケティングは、お客さまとともにこれからの地球の未来を創って参ります。

大阪ガス株式会社の「みんなで地球にいいこと つながるプロジェクト」では35,000の方々より10円の施しを受け合計350,000円活動支援金を頂戴しました。今後の活動に生かし、里山の持つメリットを発信するとともに、知恵を拡散したいと考えています。コロナ禍の収束を迎えた折にはイベントを開催し多くの方々に来ていただきたいと考えます。



加古川流域連携もコロナ対策を万全にしたうえで開催できまし

た。36名の下流域の方が里山救援隊のメンバーとして参加いただき、約200㎡の人工林に入り込んだ孟宗竹を駆除。粉碎機にて粉碎しそののち、竹を植木鉢代わりにし、ドングリの種を植え付けました。将来は混交林化するために育苗していこうとしています。次年度はできればお孫さんたちの参加も促したいと考えています。



丹波篠山木の駅プロジェクトの推進に際し、搬出体験伐採技能向上活動においてはGPS学習からはじまり、伐採搬出体験会は1回と少なかったのですが、15名の参加があり興味がある人が増えたことの手ごたえを感じています。丹波篠山市が木質バイオマス暖房機器設置補助金を創出しているため、薪ストーブの薪を確保する手段のひとつとして考えている方もおられるようです。いずれにしても、「木を切る」という作業にしても「運搬」という作業にしてもひとつ間違えば「自分の命を切る」ということにつながります。危険だからしないのではなく、

危険と隣り合わせだがどのように作業すれば安全か？という思慮、力学など知見を広めて作業するというのを教育することが肝要と考えます。今後も取り組みを推進し、山に入る人づくりを進めていきます。

次年度はコロナ禍も払拭され自由に活動ができますことを祈念し会員各位には一層のご協力をお願いし、末筆のお願いとします。

2 令和4年度事業計画

- ・経営計画策定箇所造林事業の推進
- ・丹波篠山木の駅プロジェクト材搬出促進
- ・八百材舎通じて丹波篠山産木材利用促進（販売）
- ・市内工場、工業団地、薪ボイラー設置、発電、熱源供給に向けての研究
- ・ペレット燃料製造販売、組手什（くでじゅう）販売、薪ビジネスの展開
- ・NPO バイオマス丹波篠山製造バイオマス利用家庭 Co2 買取に向けての数値化
- ・セカンドウッド（幼稚園児むけ）木工製品のプロデュース
- ・NPO バイオマス丹波篠山新聞の発行年2回
- ・木質バイオマス燃料暖房器具の展示会の開催
- ・森づくり連携ネットワークへの参画
- ・県、市補助事業、民間事業受託
- ・他団体との連携の促進
- ・会員の拡大

3 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

① 通常総会

書面決議実施日 令和3年10月18日
 決議書提出者 17名
 賛成 14名
 未提出 3名
 議事内容 令和2年度事業報告並びに決算報告
 令和3年度事業計画、活動の承認

② 役員会 5～8月 適宜 事業運営について

③ 理事会

令和3年

7月 1日 理事会 事務所にて、西紀小学校環境学習等・岩崎森林計画の進め方について
 大阪ガス展参加について
 8月 7日 理事会 事務所にて、定例会開催、事業報告、総会の開催方法について
 10月 1日 理事会 事務所にて、森の健康診断、東播用水来所対応、ペレット配達について
 11月 1日 理事会 事務所にて、里山育成研修会実施、古市小学校環境学習等について

令和4年

12月 1日 理事会 事務所にて、12月・1月のスケジュールについて
 1月 8日 理事会 事務所にて、里山育成研修会などのスケジュール及び進行状況について
 3月10日 理事会 事務所にて、コープ神戸丹波篠山つながろうフェスタ参加について
 4月20日 理事会 事務所にて、定例会開催と京都府林業研究とスケジュール
 6月 3日 理事会 事務所にて、令和3年度決算・土場移転・スケジュールについて

(2) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
バイオマスによる代替エネルギーの研究	・ペレット製造販売 ・森林整備	継続	丹波篠山市内	5名	森林所有者及びバイオマスエネルギーに関心のある人	28,173
		継続		8名		
まちづくりの為の緑化推進	・小学生間伐体験学習 ・伐採木搬出体験会	3回	丹波篠山市内	54名	森に関心のある小学生	110
		1回		丹波篠山市内		15名

令和3年度 特定非営利活動記録

令和3年

- 7月6日 丹波篠山市立西紀小学校 環境学習 木工体験 12人、教師2人 ※(取材・神戸新聞・丹波新聞) 8:45~12:30 (前川・藤井)
- 7月9日 ドットJP インターシップ希望者二次面接 1名 (ズームによる)
- 7月19日 北越融雪株式会社 ペレットストーブ設置、メンテナンス作業等指導を受ける (宮腰・南雲様来所、午前中 理事長、藤井)
- 7月23日 丹波篠山市岩崎地内 森林経営計画準備打合せ 岩崎公民館 酒井、安井、維田、理事長、藤井)
- 9月14日 猪名川町、猪名川町森林組合からペレット工場見学 (課長、組合長外2名)
- 9月28日 定例会開催 総会の書面決議、今後の事業計画について
- 9月30日 10月29日まで組手什展示 丹波篠山市中央図書館 (前川)
- 10月1日 から11月30日まで「みんなで地球にいいこと つながるプロジェクト」大阪ガス展において推奨され支援金をいただきました。(理事長、発表)
- 10月5日 「宍粟の森の木」 ペレット工場見学 午前中 (藤井・前川)
- 10月5日 兵庫県森林大学 ハンデイクーGPS使用方法 午後 (前川・藤井)
- 10月6日 丹波篠山市立西紀小学校 校庭樹木名札付け学習 (下田・前川)
- 10月9日 丹波篠山市市民センターでペレットストーブと組手什展示 10月17日まで (前川・藤井)
- 10月23日 森の健康診断 丹波篠山市小坂地内 11名で開催 (藤井・前川・小林を含む)
- 11月4日 丹波篠山市立城東小学校 伐採体験学習 22名参加(理事長、前川、藤井、川崎、樋口)
- 11月20日 東播用水水源地里地・里山保全活動 参加 36名 (理事長、前川、藤井、下田、足立、川崎、小林、細見、外1名)
- 11月29日 丹波篠山市市民センター プラザギャラリーイベント展示~12/5まで (前川・藤井)
- 12月3日 古市小学校 環境学習と組手什工作 参加18名 (前川・藤井)
- 12月18日 第1回目 里山育成研修会 丹波篠山市川阪 参加11人(理事長、内田、前川、藤井、樋口)

令和4年

- 1月8日 搬出体験講習会 ユニトピアささやま 15人 (理事長、下田、川崎、小林、細見、前川、藤井) ※2回目コロナ禍の為に中止
- 1月15日 第2回目 里山育成研修会 丹波並木道中央公園 (理事長、内田、前川、藤井)
- 1月29日 市民センターまつり 1月30日までの開催予定が中止に
- 2月1日 北播県民局総務課 入札参加
- 2月12日 第3回目 里山育成研修会 丹波の森にて開催 19名リモート実施 (内田、前川)
- 3月5日 第4回目 里山育成研修会 ナチュラルバックヤード 参加 23名 (内田、前川)
- 3月5日 薪割り大会 丹波篠山市垣屋 里山ストーブと合同開催
- 3月20日 第5回目 里山育成研修会 丹波年輪の里
- 4月17日 コープこうべ主催 丹波篠山つながろうフェスタ参加、組手什展示及び組み立て体験実施 (前川、藤井、樋口)
- 5月27日 定例会開催 割りばしの製造、林福連携など、今後の事業計画について
- 6月7日 京都林研グループ 角様 来社 NPO法人バイオマス丹波篠山への視察下見 (理事長、藤井)
- 6月17日 三田市役所まちづくり課 来社4名 丹波篠山木の駅実行委員会とNPO法人バイオマス丹波篠山について (理事長、藤井)
- 6月29日 岩崎自治会森林経営計画打合せ (理事長、吉井、藤井)

法人名： 特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

活動計算書

令和3年 7月 1日 ~ 令和4年 6月 30日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	80,000	
賛助会員受取会費	0	80,000
2. 受取寄付金		
大阪ガスマーケティング寄付金	349,261	349,261
1. 事業収益		
ペレット・木材販売売上	11,315,668	
ストーブリース事業収益	812,060	
委託事業収益	4,527,000	
その他自主事業収益	1,818,329	18,473,057
2. その他収益		
受取利息	104	
受取配当金	1,593	
雑収益	1,938,113	1,939,810
経常収益計		20,842,128
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料手当	3,618,109	
法定福利費	132,306	
福利厚生費	14,994	
人件費計	3,765,409	
(2)その他経費		
材料費	1,811,386	
外注費	12,036,229	
ペレット在庫	△ 499,200	
修繕費	1,457,828	
広告宣伝費	205,504	
交際費	188,009	
車両維持費	968,887	
保険料	919,570	
減価償却費	2,753,902	
その他経費計	19,842,115	
事業費計		23,607,524
2. 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
諸会費	54,000	
旅費交通費	11,790	
通信費	377,335	
消耗品費	834,923	
水道光熱費	1,092,936	
租税公課	38,150	
支払手数料	244,310	
地代家賃	251,000	
リース料	713,384	
雑費	948,127	
その他経費計	4,565,955	
管理費計		4,565,955
経常費用計		28,173,479
税引前当期正味財産増減額		△ 7,331,351
法人税、住民税及び事業税		72,000
当期正味財産増減額		△ 7,403,351
前期繰越正味財産額		△ 11,877,965
次期繰越正味財産額		△ 19,281,316

法人名： 特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

貸借対照表

令4年 6月 30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,909,099		
売掛金	2,450,589		
商品(ペレット)	499,200		
前渡金	1,000,000		
立替金	30,991		
未収入金	34,048		
流動資産合計		14,923,927	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物附属設備	412,313		
構築物	236,667		
機械装置	6,806,165		
車両運搬具	122,820		
什器備品	207,704		
有形固定資産計	7,785,669		
固定資産合計		7,785,669	
3. その他の資産			
リサイクル預託金	7,630		
その他の資産合計		7,630	
資産合計			22,717,226
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	3,407,470		
短期借入金	8,076,863		
未払金	200,749		
未払費用	313,460		
流動負債合計		11,998,542	
2. 固定負債			
長期借入金	30,000,000		
固定負債合計		30,000,000	
負債合計			41,998,542
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		△ 11,877,965	
当期正味財産増減額		△ 7,403,351	
正味財産合計			△ 19,281,316
負債及び正味財産合計			22,717,226

法人名： 特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

財産目録

令4年 6月 30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	88,029		
普通預金	5,631,070		
定期預金	5,000,000		
定期積金	190,000		
売掛金			
丹波篠山市	969,100		
夢こんだ	676,880		
ほか7件	804,609		
商品			
ペレット	499,200		
前渡金			
(有)新研	1,000,000		
立替金			
木の駅実行委員会	30,991		
未収入金			
柏原税務署	34,048		
流動資産合計		14,923,927	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	412,313		
構築物	236,667		
機械装置	6,806,165		
車両運搬具	122,820		
什器備品	207,704		
固定資産合計		7,785,669	
3. その他の資産			
リサイクル預託金	7,630		
その他の資産合計		7,630	
資産合計			22,717,226
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金			
(有)山高建設	1,195,500		
小林林業	726,000		
コベックス近畿	713,823		
その他8件	772,147		
未払金			
事務所家賃	132,000		
電気料金	68,749		
未払費用			
6月分給与	313,460		
短期借入金			
	8,076,863		
流動負債合計		11,998,542	
2. 固定負債			
長期借入金	30,000,000		
固定負債合計		30,000,000	
負債合計			41,998,542
正味財産			△ 19,281,316